

成績通知書の記載内容について

1. 成績通知書には、前年度までの（新入生については前期の）成績の情報と、通知書発行時点の履修申告の情報が記載されています。

2. 評価欄の「秀」、「優」、「良」、「可」は合格（単位修得）です。

評価		評点
合格	秀	100点～90点
	優	89点～80点
	良	79点～70点
	可	69点～60点
不合格	不可	59点～ 0点

3. 「不(=不可)」は不合格です。これは、59点以下で試験に合格しなかったことを意味していますが、次年度（次学期）以降に開講される講義等を再度申告して、履修することが可能です。

「保(=保留)」は、担当教員が求める何らかの条件を満たさないままの状態になっていることを意味しており、条件を満たすと合格になる場合があります。

4. 【その他】の欄に記載されている科目は、卒業要件単位には含まれません。

5. 半期（前期または後期）に履修申告できる単位数（履修上限）は24単位です。

24単位の履修上限には、集中講義（週時間割外で開講されるもの）、卒業研究、課外科目等は含まれません。

6. 履修方法・必修科目の詳細については、入学時に学生本人に配付している「履修の手引き」で確認することができます。

7. GPAについて

GPA (Grade Point Average)とは、簡単に言うと「成績の平均値」です。ただし、下記の式に記載のとおり、不可の単位も分母に入ります。

GPA =

$$\frac{\text{「秀」の単位数} \times 4.0 + \text{「優」の単位数} \times 3.0 + \text{「良」の単位数} \times 2.0 + \text{「可」の単位数} \times 1.0}{\text{「秀」の単位数} + \text{「優」の単位数} + \text{「良」の単位数} + \text{「可」の単位数} + \text{「不(=不可)」の単位数}}$$

※GPAの算出については、詳細な要件があります。それにより、GPA算出には入らない科目もあります。

※成績通知書には当該学期のGPAと通算のGPAを算出して掲載します。一度「不可」だった科目を再履修した場合には、再履修した方の成績（単位）が通算GPA算出の対象となります。

8. 理工学部GP制度について

GPとは Grade Point の略で、簡単に言えば成績の評価点です。各評価に対して次のようなGP(評価点)を与え、その合計点を出します。

GPの算出については、詳細な要件があります。それにより、GP算出には入らない科目もあります。

成績評価	GP(評価点)
秀 (100～90)	4
優 (89～80)	3
良 (79～70)	2
可 (69～60)	1

理工学部GP = 「秀」の単位数 × 4 + 「優」の単位数 × 3 + 「良」の単位数 × 2 + 「可」の単位数
例 「秀」が5科目（10単位）、「優」が3科目（6単位）、「可」が1科目（2単位）

$$10 \times 4 + 6 \times 3 + 2 \times 1 = 60$$

↑この値が理工学部GP

※なお、理工学部GPは卒業要件となるものではありません。